

作業用手袋「ハイブリッド」開発

三重化学工業 NBRとPVCの特性を両立

メークーの三重化学工業(三重県松阪市、山川覚社長)は、ポリ塩化ビニール(PVC)とニトリルゴム(NBR)をブレンドした作業用手袋「ハイブリッド」、作業用防寒手袋「ハイブリッド防寒」を開発、秋頃からの販売を予定している。2商品とも実用新案登録

保冷剤・作業用手袋

を申請している。

ハイブリッドは、PVCとNBRをブレン

ドすることで、フィット性・柔軟性・作業性・耐油性を併せ持ち、"どろけるほどのしなやかさ"を実現した画期的な新商品となつてい

る。



ハイブリッド



特許取得商品

展開サイズはS～Lの4サイズで、長さは28センチ、カラーはブルー。

また、手袋の「トキ」、「星の金貨」、

りんご黄色品種用チャート手袋開発

同社は「きおう」、「シナノハンドチャート」など、ゴードンなど、りんご黄色品種用のカラーのカラー

展開サイズはS～Lの4サイズで、カラ

「ハンド付き手袋

7月下旬に青森県りんご協会から販売を予

内側にアクリルボアの起毛を施すことで耐寒性を向上させた作業用防寒手袋「ハイブリッド防寒」も合わせて発売する。

展開サイズはM～Lの3サイズで長さは30センチ、カラーはブルー。

りんご黄色品種用チャート手袋開発

同社は「きおう」、「シナノハンドチャート」など、ゴードンなど、りんご黄色品種用のカラーのカラー

展開サイズはS～Lの4サイズで、カラ

ーはホワイト+ブラック。

また同社は6月10日、三重県中央農業改良普及センターと共同で特許を出願中。

実カラーチャート付き手袋」が特許を取得したと発表した。三重県

と共同で特許を出願中。

実カラーチャート付き手袋と見比べながら収穫すること

し、取得したもの。同商品は、極早生みかん用、早生みかん用、柿用の3タイプを

で、収穫時間のロスを減少し、測色の作業効率を向上する。その独創的なアイデアから、発売以来堅調に売り上げを伸ばしている。

また同社は6月10日、三重県中央農業改良普及センターと共同で特許を出願中。